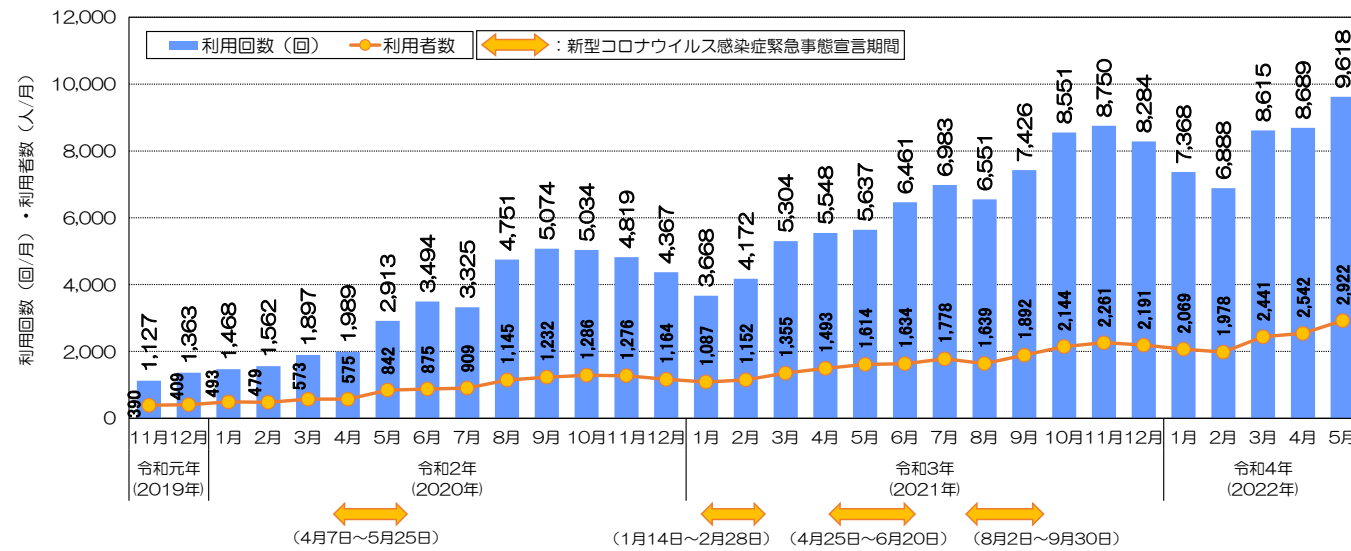


1. 利用実績

1.1 利用回数と利用者数の推移

- 令和4年（2022年）5月の利用回数が約9,618回、利用者数が約2,922人です。
- 利用回数は当初の8.5倍、利用者数は当初の7.5倍に増加しており、新型コロナウイルス感染拡大後も、3密とならないシェアサイクルの利用は増加傾向です。

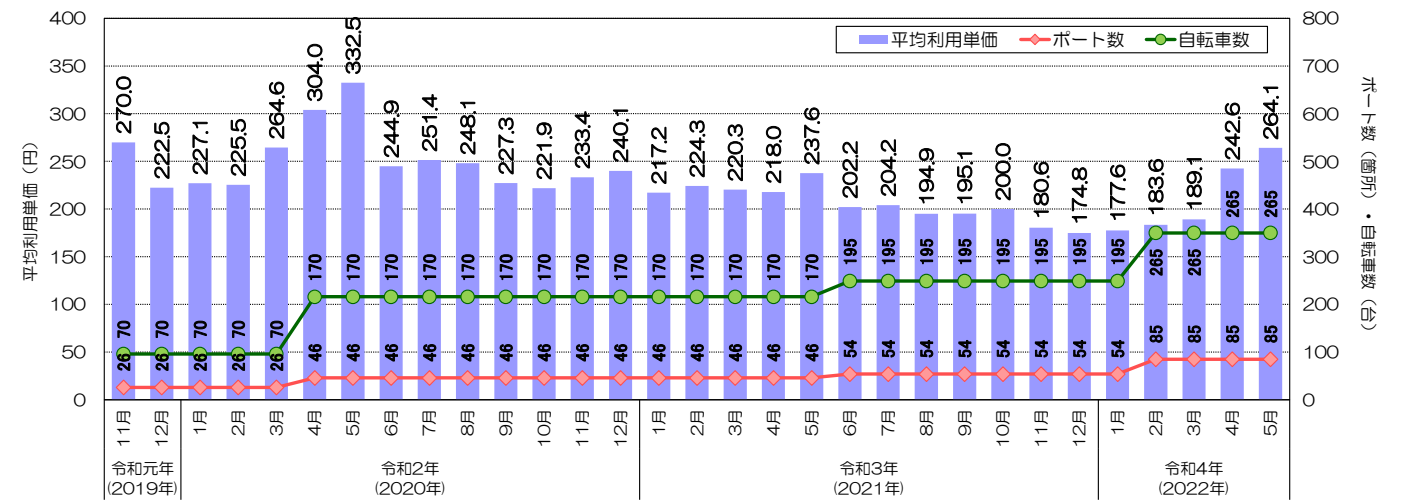
【利用回数と利用者数の推移】



1.3 平均利用単価の推移

- 令和4年（2022年）5月の平均利用単価は約264.1円です。
- 平均利用単価は減少傾向にありましたが、令和4年（2022年）4月の料金改定以降、増加しています。

【平均利用単価の推移】

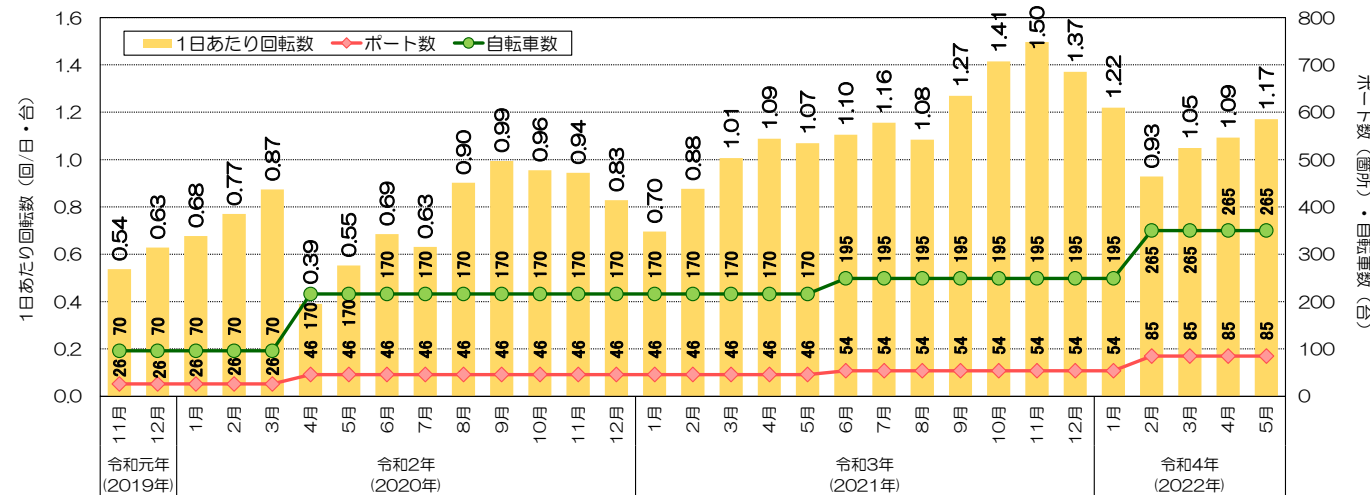


1.2 回転数の推移

- 令和4年（2022年）5月の回転数は約1.17回/日・台であり、自転車台数の増加により、一時的に減少するものの増加する傾向にあります。

(※回転数の算出にあたっては、便宜上、市内に配置した自転車数で試算しています。)

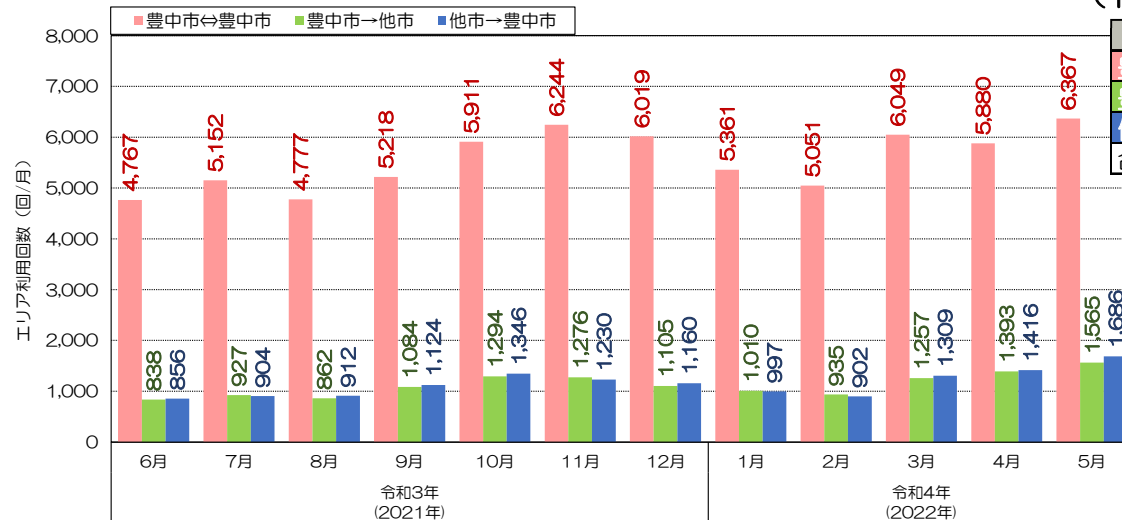
【回転数の推移】



1.4 エリア別利用回数の推移

- 令和4年（2022年）5月のエリア別利用回数は豊中市⇄豊中市が約66%、豊中市→他市が約16%、他市→豊中市が約18%であり、市域をまたぐ利用の割合が約34%を占めます。
- 市域をまたぐ利用の割合には、大きな変動はありません。

【エリア別利用回数の推移 (直近1年間)】



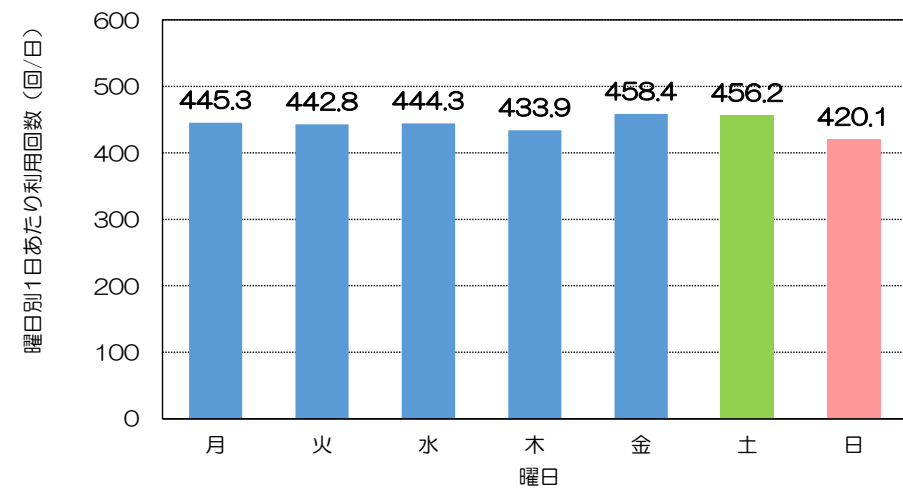
【エリア別利用回数の割合 (令和4年(2022年)5月)】

エリア別	割合
豊中市⇄豊中市	66.2%
豊中市→他市	16.3%
他市→豊中市	17.5%
合計	100.0%

1.5 曜日別 1日あたり利用回数

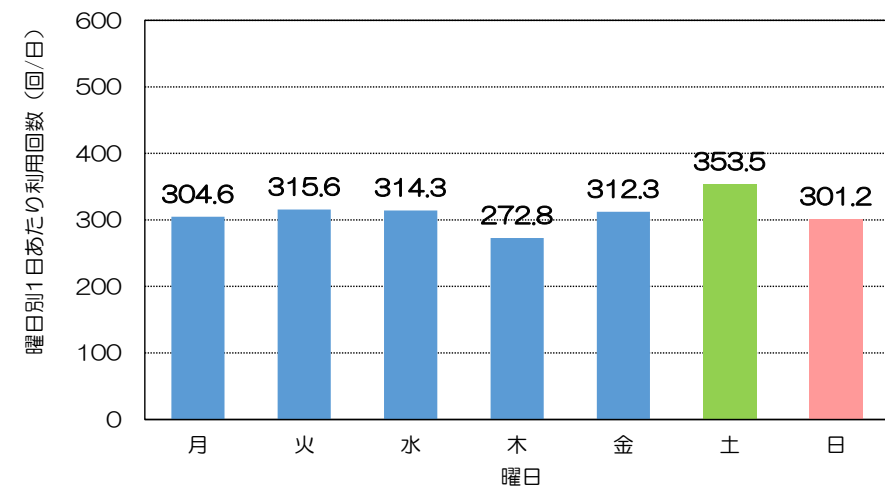
- 曜日別 1日あたり利用回数を見ると、令和4年（2022年）5月は、曜日により利用回数の差が見受けられますが、直近1年間（令和3年（2021年）6月～令和4年（2022年）5月）では大きな差が見受けられません。

【曜日別 1日あたり利用回数（直近1年間）】



※直近1年間：令和3年（2021年）6月～令和4年（2022年）5月の1年間

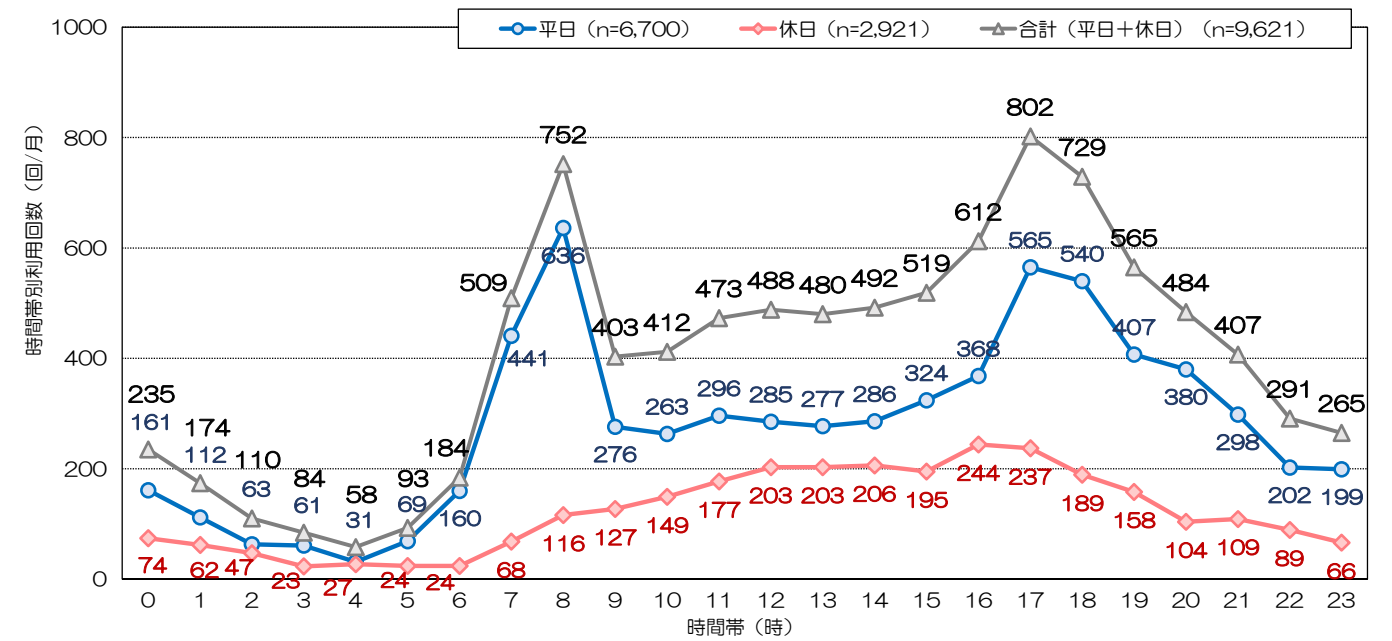
【曜日別 1日あたり利用回数（令和4年（2022年）5月）】



1.6 時間帯別利用回数

- 令和4年（2022年）5月の時間帯別利用回数を見ると、平日は朝の通勤・通学時間帯及び夕方の帰宅時間帯においてピークが見受けられます。
- 休日は、平日と比べて大きなピークが見受けられません。

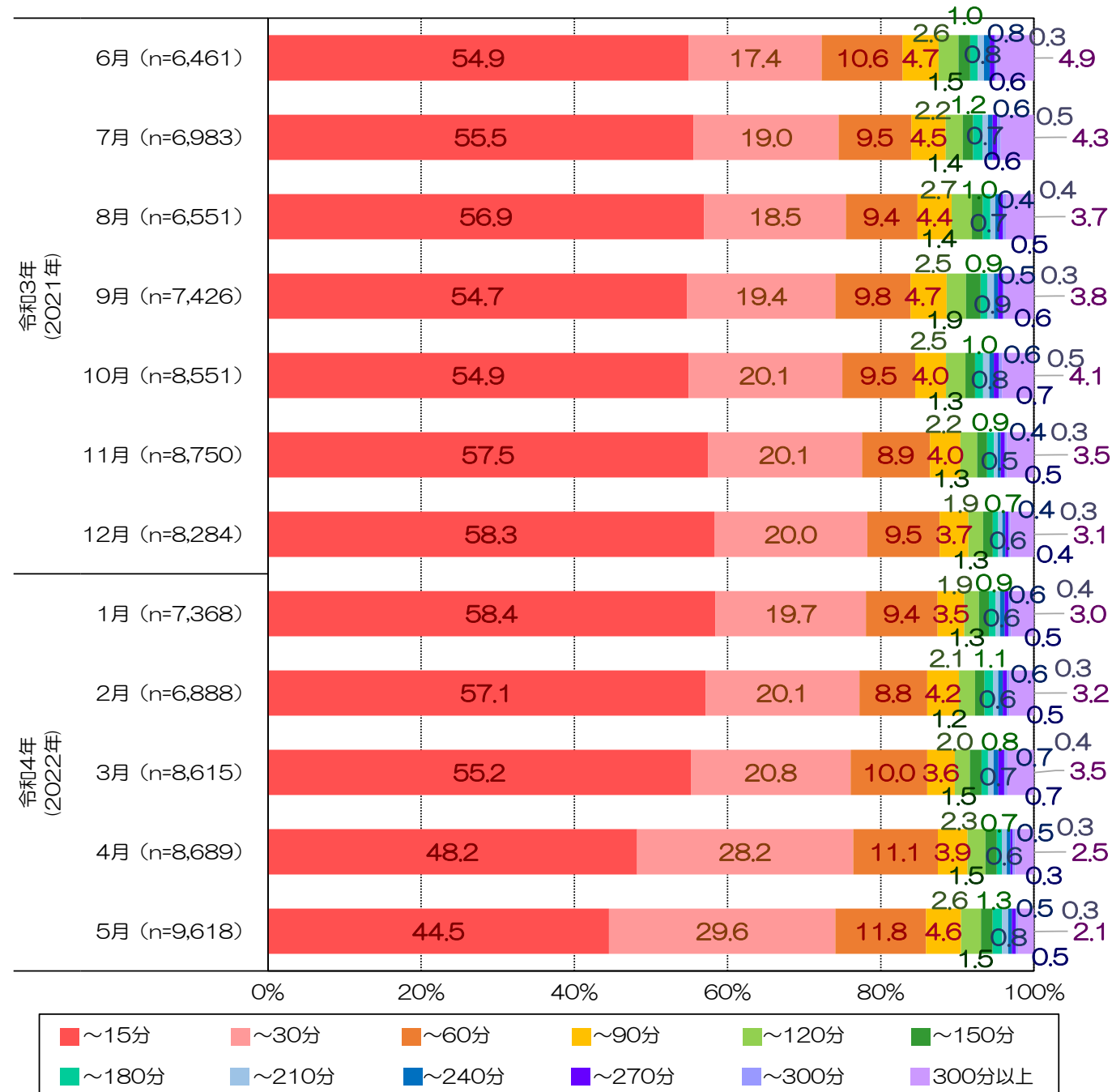
【時間帯別利用者数（令和4年（2022年）5月）】



1.7 時間別利用回数の推移

- 利用した時間別利用回数の割合を見ると、「～15分」は令和4年（2022年）1月をピークに減少傾向にあり、「～30分」が増加傾向にあります。

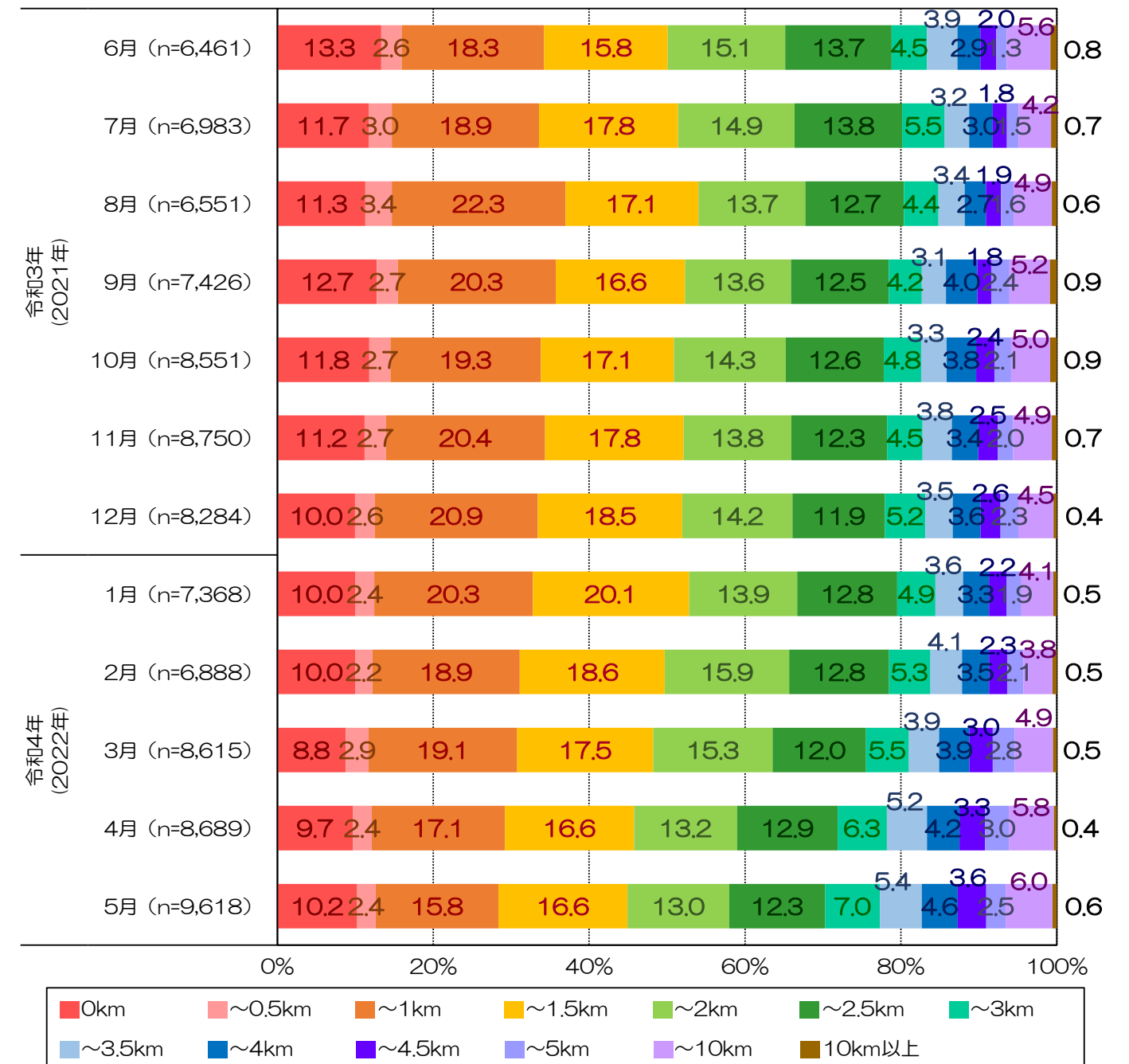
【時間別利用回数の推移（直近1年間）】



1.8 距離別利用回数の推移

- 利用したサイクルポート間の距離別利用回数の割合を見ると、令和4年（2022年）1月以降は、「～2km」以上の割合が増加傾向にあります。
- 「0km（同一サイクルポート間の利用）」の割合は概ね約10%前後で推移しています。

【距離別利用回数の推移（直近1年間）】



1.11 経路別利用回数

- 経路別利用回数を見ると、「北急緑地公園駅西～服部緑地西口」間が最も多く、次いで「阪急曽根駅高架下～新豊島川ほとるの里」間、「UR 賃貸住宅 シャレール東豊中～市外」間、「高川小学校前～市外」間順です。

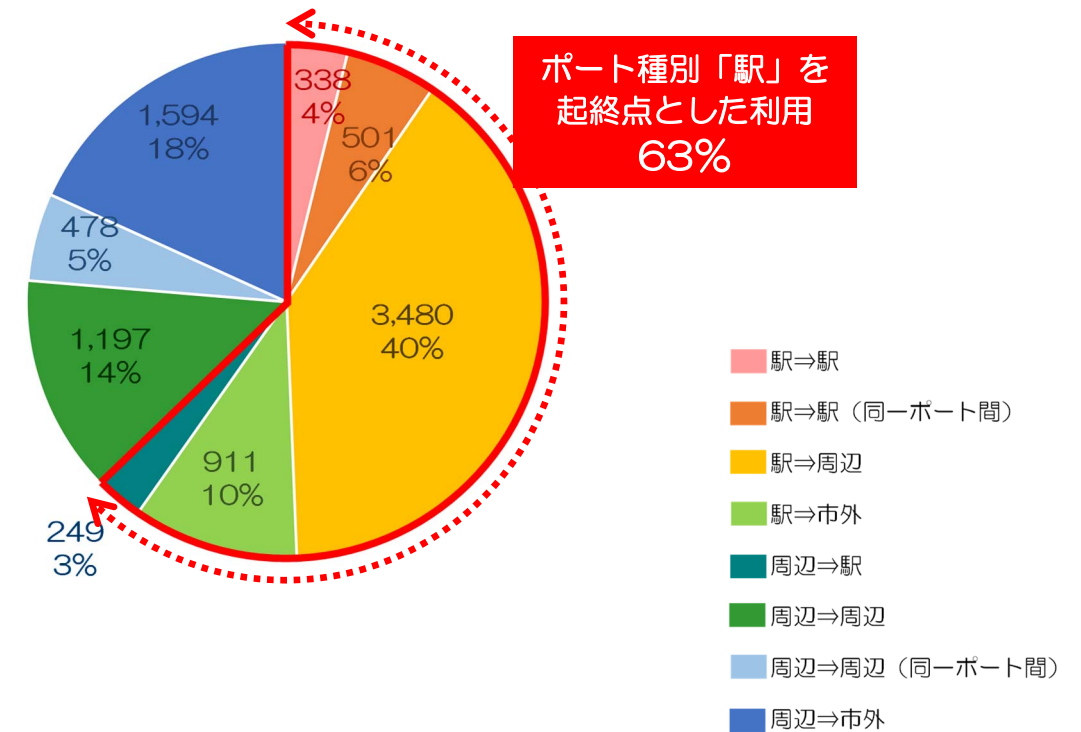
【経路別利用回数：上位 20 位（令和 4 年（2022 年）5 月）】

順位	利用ポート	種別	利用回数
1	北急緑地公園駅西～服部緑地西口	駅～周辺	196
2	阪急曽根駅高架下～新豊島川ほとるの里	駅～周辺	125
3	UR 賃貸住宅 シャレール東豊中～市外	周辺～市外	120
4	高川小学校前～市外	周辺～市外	114
5	神崎刀根山線神州町～市外	周辺～市外	100
5	千里園熊野田線～市外	周辺～市外	100
7	阪急服部天神駅北～公社豊中団地	駅～周辺	95
8	阪急曽根駅高架下～クリーンランド	駅～周辺	94
9	北急緑地公園駅西～千里園熊野田線	駅～周辺	92
10	北急緑地公園駅西～UR 賃貸住宅 アルビス旭ヶ丘	駅～周辺	80
11	大阪モノレール千里中央駅～市外	駅～市外	78
12	庄本町歩路～神崎刀根山線千成町	周辺～周辺	76
13	北急緑地公園駅西～服部緑地事務所	駅～周辺	74
14	阪急曽根駅高架下～阪急曽根駅高架下（同一ポート間）	駅～駅（同一ポート間）	73
15	阪急庄内駅東～市外	駅～市外	71
15	北急緑地公園駅東～市外	駅～市外	71
17	北急緑地公園駅西～市外	駅～市外	69
18	阪急岡町駅東～UR 賃貸住宅 アルビス旭ヶ丘	駅～周辺	64
19	エトレとよなか～羽鷹池公園	駅～駅	63
20	阪急庄内駅東～阪急庄内駅東（同一ポート間）	駅～駅（同一ポート間）	62
20	神崎刀根山線千成町～市外	周辺～市外	62

1.12 ポート種別利用状況

- ポート種別利用状況を見ると、「駅⇒周辺」間が最も多く、次いで「駅⇒駅（同一ポート間）」間、「周辺⇒市外」間、「周辺⇒周辺」間の順です。
- ポート種別「駅」を起終点とした利用が約 6 割を占めています。

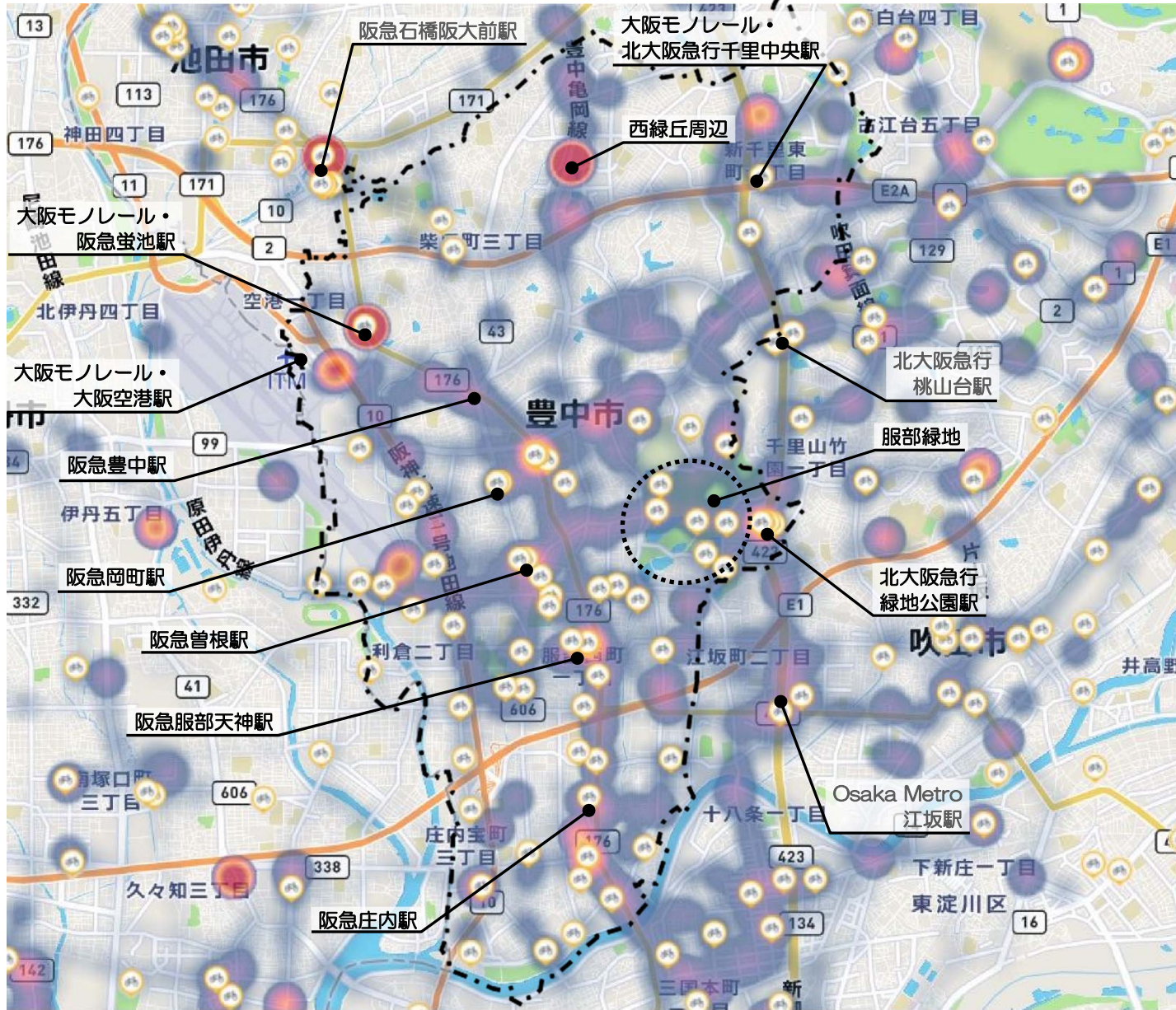
【ポート種別利用状況（令和 3 年（2021 年）10 月実績）】



1.13 ヒートマップ

- 自転車の動きを見ると、北大阪急行緑地公園駅周辺～服部緑地公園～阪急曽根駅周辺をはじめ、大阪モノレール・阪急蛸池駅周辺、阪急服部天神駅周辺、阪急庄内駅周辺の鉄道駅周辺等での利用が多くなっています。

【ヒートマップ（利用実績マップ）：令和4年（2022年）5月下旬実績】

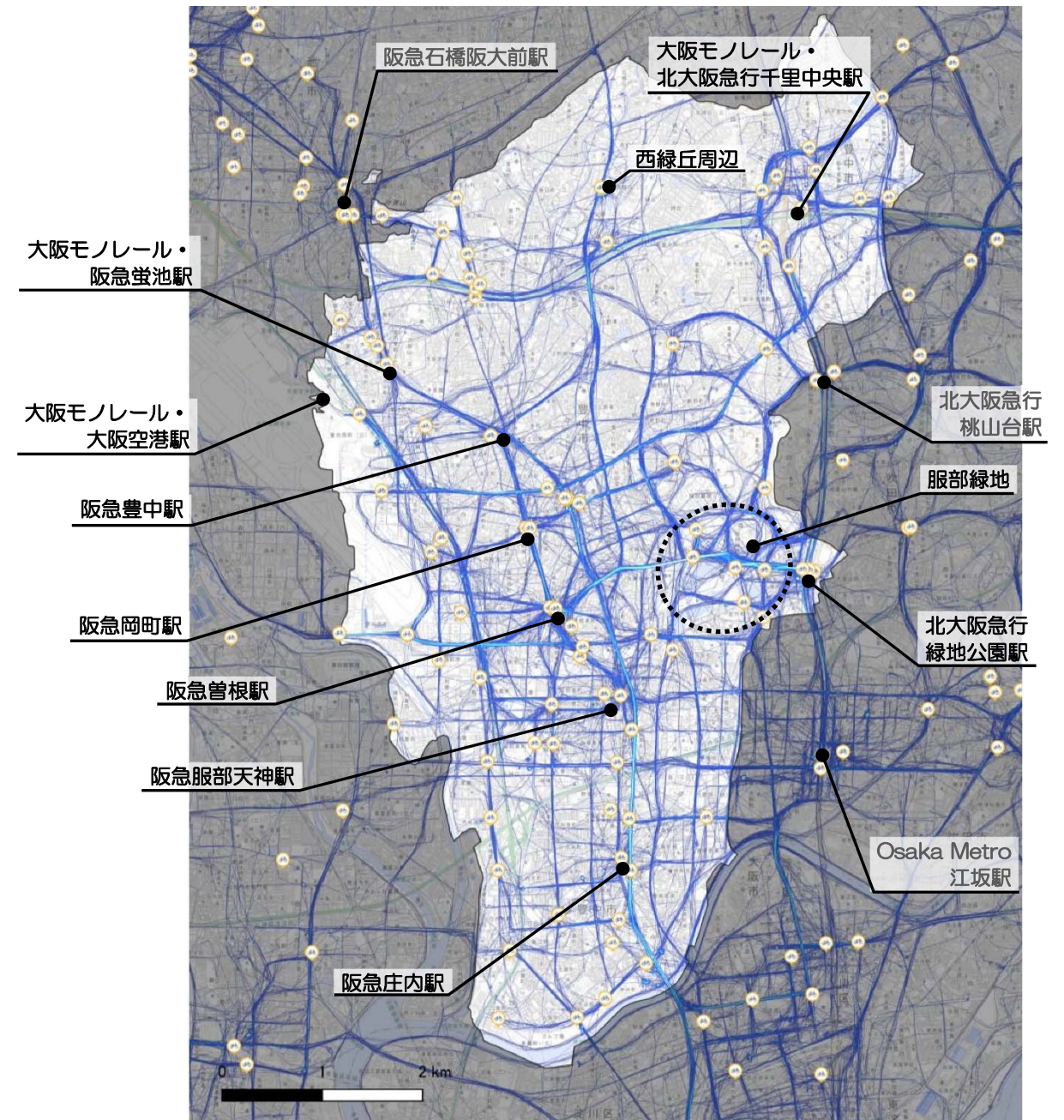


※集計期間：令和4年（2022年）5月25日（水）～31日（火）の1週間

1.14 走行軌跡

- 走行軌跡を見ると、北大阪急行緑地公園駅周辺～服部緑地公園～阪急曽根駅周辺をはじめ、国道176号、旧大阪中央環状線等の幹線道路での走行が多い状況です。

【走行軌跡（令和4年（2022年）5月）】

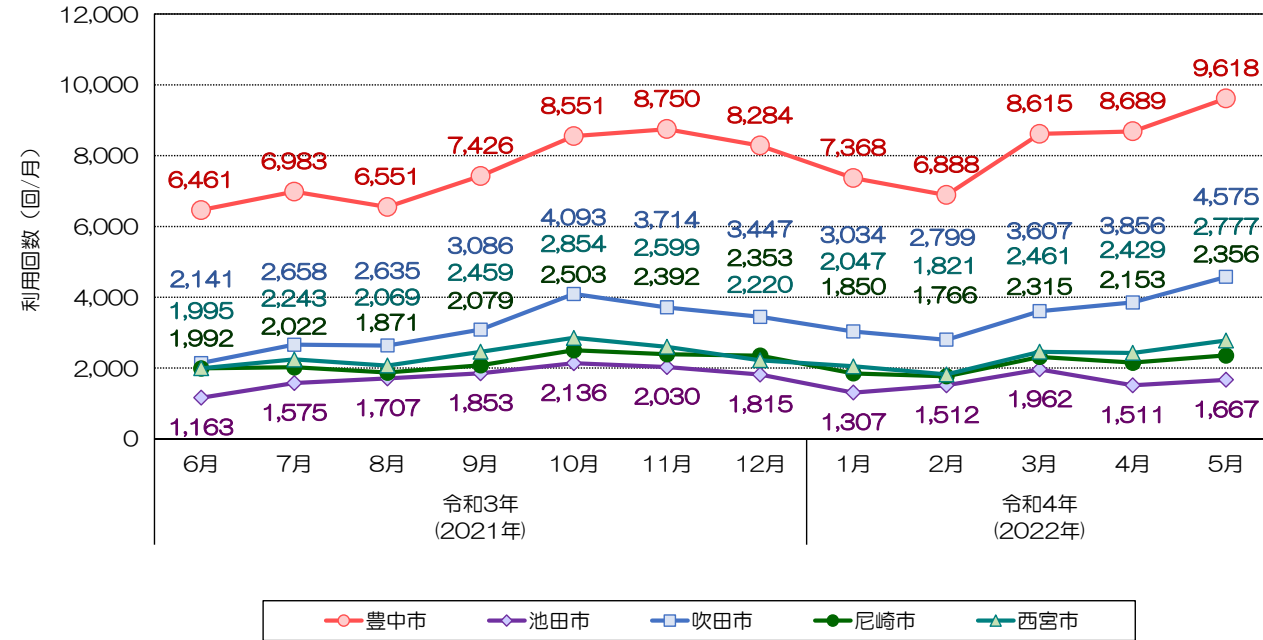


※集計期間：令和4年（2022年）5月1日（日）～31日（火）

1.16 利用回数の他市比較

- 利用回数について他市と比較すると、豊中市の利用回数は他市の2~5倍と高い水準で推移しています。

【利用回数の他市比較（直近1年間）】



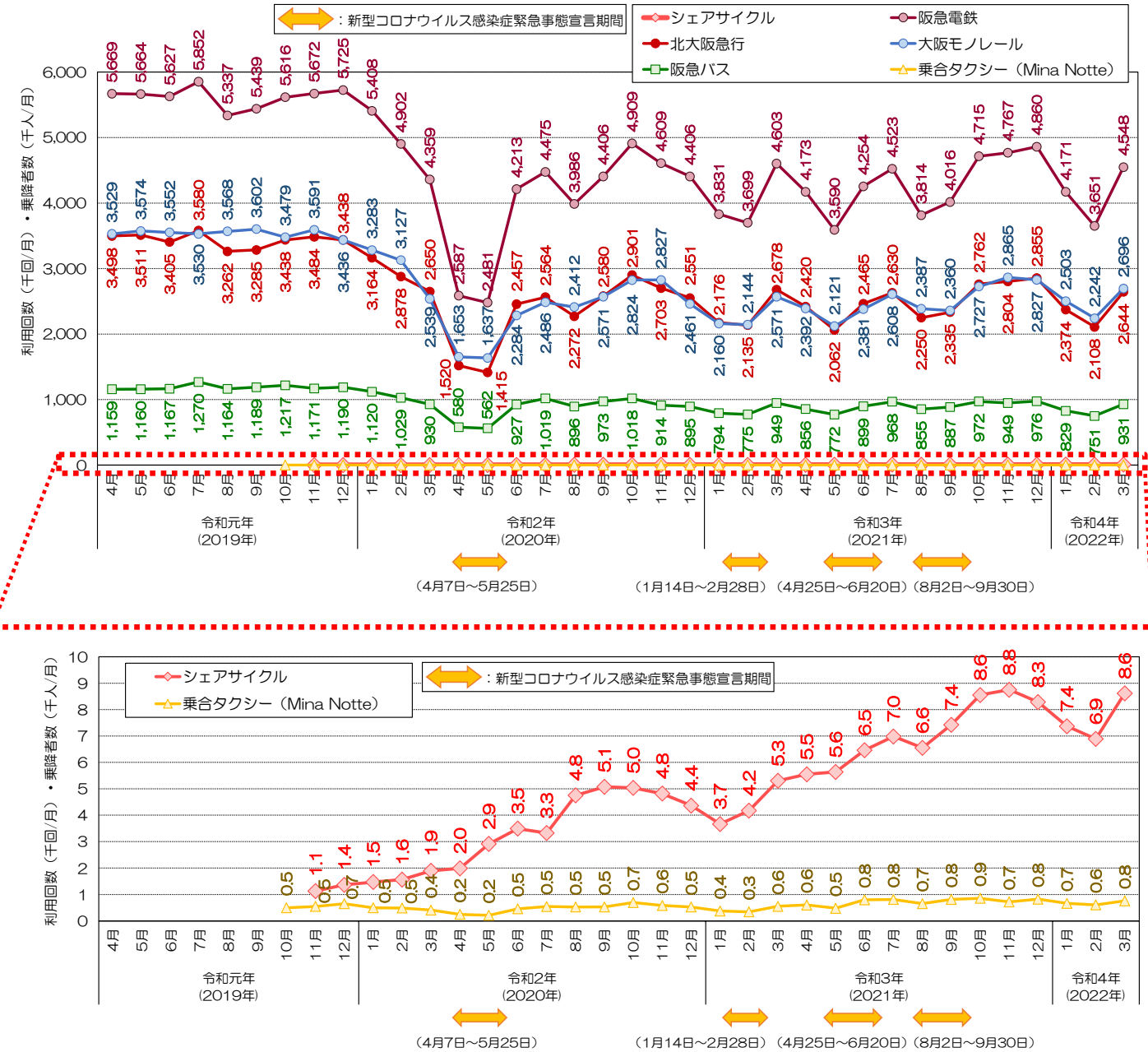
【各市の事業状況の比較】

	豊中市	池田市	吹田市	尼崎市	西宮市
シェアサイクル エリア面積 (km ²)	36.6	22.1	36.1	50.7	41.8
ポート数 (箇所) ※令和4年(2022年) 5月末時点	85	26	39	29	45
事業開始時期	2019年11月	2019年3月	2021年1月	2018年12月	2019年7月
事業段階	実験 2022年10月末まで	実験 2023年3月末まで	実験 2024年3月末まで	本格化 2021年4月~	実験 2023年3月末まで

1.17 公共交通の利用状況比較

- シェアサイクルと市内公共交通の利用状況を比較すると、シェアサイクルは公共交通（鉄道・軌道・路線バス）と比べて、非常に少ない状況です。
- 公共交通利用者は、令和2年(2020年)4~5月の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言以降において、減少していますが、シェアサイクルは大きな影響を受けていない状況にあります。

【公共交通の利用状況比較】



※シェアサイクルは令和元年(2019年)11月開始。
 ※阪急バス、北大阪急行、大阪モノレールは、市内鉄道駅における乗降者数。
 ※乗合タクシー(Mina Notte)は、西部地域北路線及び西部地域南路線が令和元年(2019年)10月運行開始。
 南部地域路線東側ルート及び南部地域路線東側ルートが令和3年(2021年)4月運行開始。市内停留所における乗降者数。

2. 利用者アンケート

2.1 調査概要

(1) 調査目的

- 豊中市シェアサイクル実証実験における利用者を対象にアンケートを実施し、シェアサイクル実証実験から本格化への移行を進めるにあたり、実験結果検証の一手段として、利用者アンケートを実施する。

(2) 調査時期

- 令和4年（2022年）6月6日（月）～6月12日（日）

(3) 調査対象

- 豊中市域のシェアサイクルポート利用者

(4) 調査項目

- ①属性（性別、年齢、住まいの地域）
- ②シェアサイクルの利用状況（利用目的、利用理由、利用前後での行動変化など）
- ③シェアサイクルに対する評価
（満足度、利用して困ったこと、今自分の自転車とシェアサイクルとの比較など）
- ③本格実施に向けて
（今後の利用意向、利用できるポートまでの距離、要望など）

(5) 回答インセンティブ

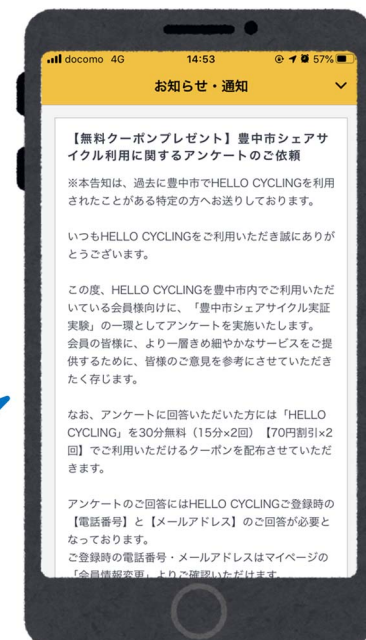
- HELLO CYCLING 無料 30 分券 [130 円割引×]（※先着 100 名対象）

※インセンティブの付与は事業者による負担で実施

(6) 回答状況

- 配信数：1,000 人
- 回答者数：196 人
- 回答率：19.6%

調査対象者の方を対象に、HELLO CYCLING アプリの「お知らせ・通知」によりアンケート依頼を行い、ユーザーの皆様からアンケートにご回答いただきました。



※画像はイメージです。

3. 個別インタビュー

➤ 令和4年6月に実施した個別インタビューで出された意見・要望は次の通りです。

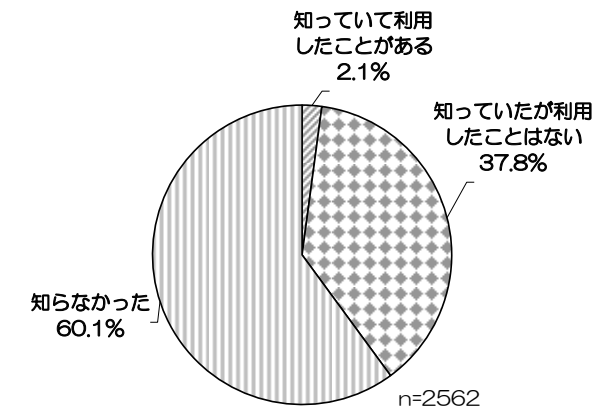
【シェアサイクルに対する意見・要望】

ポートについて	<ul style="list-style-type: none"> • 借りたい時、借りたいポートに自転車がない（特に蛭池）、再配置必要 • 返したいポートの自転車が満車で、その近くにポートがない • 駅前ポートが少ない（特に豊中） • イベント時の臨時ポートを設置してほしい • マンション、コンビニへのポート設置を積極的にしてほしい • 伊丹市にも置いてほしい
自転車のバッテリーについて	<ul style="list-style-type: none"> • 自転車があってもバッテリーが少ない • スマホ上より現地の充電が少ないことがある • 充電ポートを設置してほしい
自転車のメンテナンスなどについて	<ul style="list-style-type: none"> • 自転車の整備不良でコキコキと音が鳴る、注油必要 • 雨ざらしのためか、自転車の劣化が目立つ • タイヤの空気が少ない • 自転車のパネルの表示が見にくい • 貸出返却時にパネルの通信が悪い、できない • 返却時にカギが閉まらないことがある • メンテナンスを充実させてほしい • バッテリーのせいかアシストが弱い自転車がある • サドル調整レバーが固い、もう少し大きくならないか • 困ったときのヘルプデスクの電話が分かりにくい
料金体系について	<ul style="list-style-type: none"> • 料金が高くなった、15分料金にしてほしい • 電動機なしで料金が安いものも導入すればよい • 月額料金を設定すると自転車の保有に代わることができる • 基本料金制、最初の時間無料とかできないか
システムや取組みについて	<ul style="list-style-type: none"> • 自転車がない原因を探れるようデータ管理できないか • 自転車がない場合にも予約ができ、配車できたら通知が来ることはできないか • 空車が多いポートに返却すればクーポンが出る取組みをしてほしい

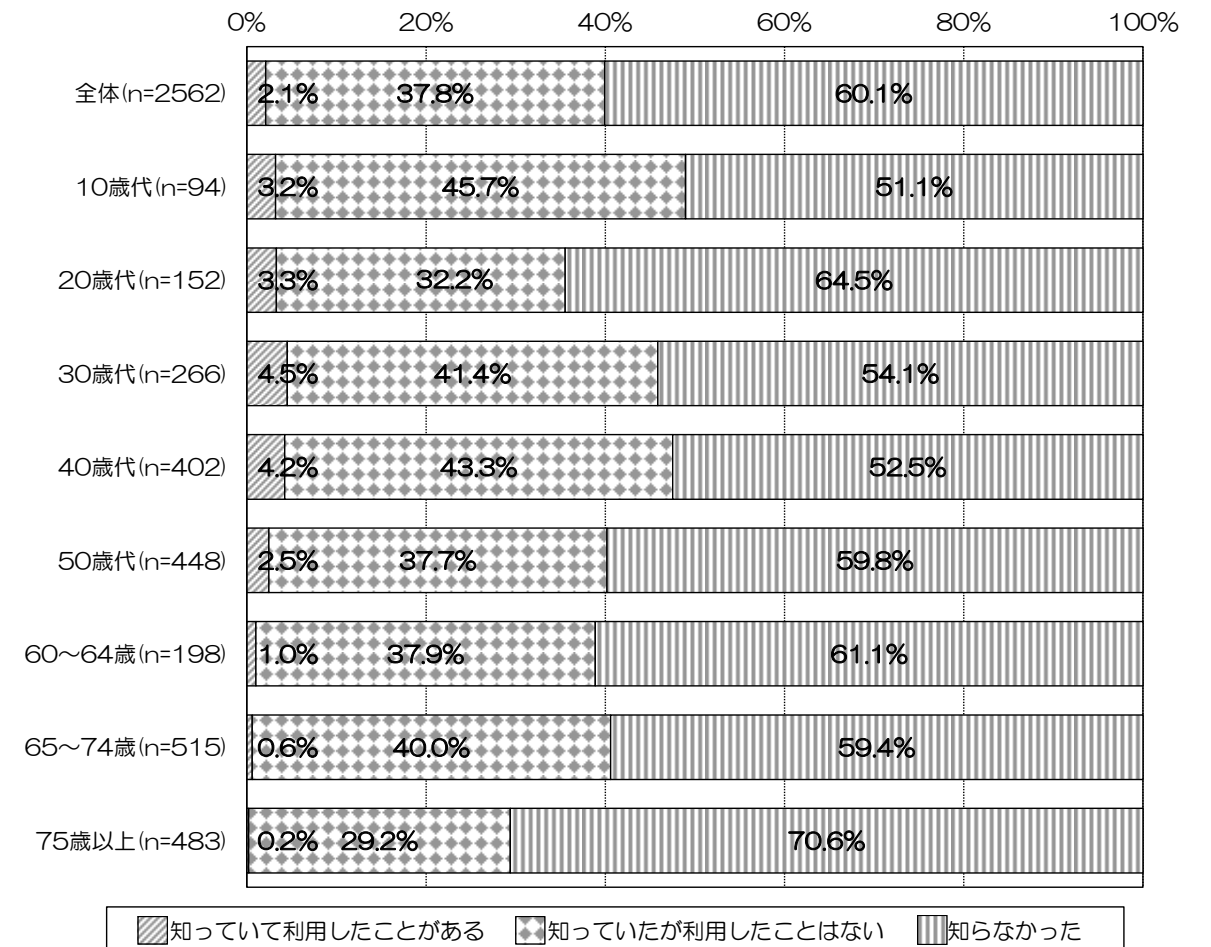
4. 公共交通利用状況調査アンケート

- 令和4年（2022年）5月実施の公共交通利用状況調査アンケートにおけるシェアサイクルの認知率を見ると、「知っていた（知っていて利用したことがある＋知っていたが利用したことがない）」は約40%です。
- 年齢別で見ると、「知っていた（知っていて利用したことがある＋知っていたが利用したことがない）」は多くの世代で40%以上を占めています。

●公共交通利用状況調査アンケートにおけるシェアサイクルの認知率



●公共交通利用状況調査アンケートにおけるシェアサイクルの認知率（年齢別）



※公共交通利用状況調査アンケートの調査結果等は資料4を参照